

311ボイラーを起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2018	5	18～19	浴場施設の機械室に、漂白剤を入れた大きなプラスチックゴミ容器を2人で持って運び入れ、床に置き事務所へ戻る際、配管に足を引っ掛け転んで右膝を負傷した。	67	2	130301	10～29人
2	2018	8	15～16	工場内現場で、清掃道具を持って清掃していたところ、下にあった配線に足がつかずいて前のめりに倒れて膝と鼻を打ち、左膝は骨折していた。	66	2	10109	100～299人
3	2018	10	13～14	ボイラー室でミーティングをする際、他の出席者が既に着席していたため、急いで席に着こうとしたところ、ボイラーに頭をぶつけて意識を失った。	56	3	170101	1000人以上

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。